

🍌 世代を超えた交流

市長 そして友好都市提携に引き続き、同じ年に上富良野西小学校と安東小学校が姉妹校提携を締結します。両校ではこれまで相互に訪問を繰り返し、昨年7月には上富良野西小学校の皆さんが津市を訪問され、ヨットの乗船体験などを楽しんでいただきました。子どもたち同士の交流というのはとても良い事ですね。



昨年7月、津市を訪れた上富良野西小学校の子どもたち

向山町長 そうですね。子どもたちの心に津と上富良野の歴史をしっかりと根付かせることができますし、遠く離れた津市の皆さんと交流するという経験は、大人になってからの宝物になると思います。

市長 この他にも、今年5月には上富良野高校、富良野高校、富良野緑峰高校の皆さんを対象に三重大学の西村訓弘教授によるセミナーが行われたほか、7月12日から15日まで、津市民上富良野町訪問団の20人が上富良野町を訪れるなど、子どもたち以外の交流も盛んに行われています。これからも世代を超えた交流を通じ、さらに良い関係を作っていきたいですね。



5月上富良野町で開かれた「上富良野・地域が応援する高校生セミナー」の様子



これまでの歴史を尊重しながら、未来に向けて上富良野町との連携を続けていきたいと語る前業市長

向山町長 そうですね。セミナーに参加した高校生たちは、普段聞けない話を聞くことができ、とても良い経験になりましたし、上富良野町を訪問いただいた津市民の皆さんも、満足いただいたと聞いておりますので、大変良かったです。

🍌 災害時の連携

市長 さて、少し話題を変え、災害対策について、お話ししたいと思います。災害といえば、先ほどもお話にありましたように上富良野町の場合は十勝岳の噴火、そして津市の場合、台風による水害や東海、東南海、南海地震が発生した際の地震や津波などが危惧されています。

向山町長 実は今年の7月初めに十勝岳の表面現象に異変がありまして、周辺の温泉街にお越しの皆さんが一時避難するという事態が発生しました。そういう状況の中で、情報を欲しがっている人にきちんと情報が提供できていないという経験をしました。正確な情報をいかに早く提供する必要があるかということを感じました。

市長 上富良野町と津市とは地理的にも距離がありますので、同じ災害に同時に見舞われるというリスクは少ないと思います。そういうメリットを生かして、一方が被災したとき

に、他方が代わってホームページに情報を載せるといったような取り組みをすればいいのではないでしょうか。

向山町長 そうですね。インターネットなどのツールを使えば、すぐに情報をやりとることができますので、ぜひそういう形の協力関係を作りましょう。

市長 防災という共通点以外にも、これからも相互の協力関係をどんどん広げていきましょう。

向山町長 そうですね。上富良野町としても、さらにいろいろな分野に広がりを作っていくように、頑張っていきたいと思いますので、よろしくお祈りします。



向山富夫氏プロフィール

昭和23年上富良野町生まれ。平成11年8月に上富良野町議会議員に初当選後、総務常任副委員長、総務文教常任委員長、議会運営委員会委員長を歴任。平成20年12月に上富良野町長に当選し、現在1期目。趣味はアマチュア無線と卓球。座右の銘は「初心忘るべからず」。

市長 今日は友好都市提携15周年を迎えた上富良野町を訪問し、向山富夫上富良野町長にお話を伺いました。これからも末長くよろしくお祈りします。どうもありがとうございました。

向山町長 ありがとうございます。お互い頑張りましょう。

◆お知らせ◆

市長対談は、津市ホームページ・市長の部屋の市長対談でもご覧いただけます。

[津市](#) [市長対談](#)